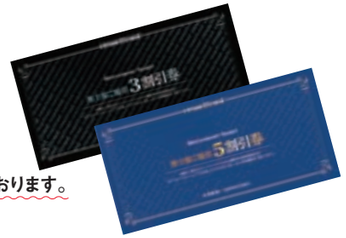
株主優待のご案内



3月31日現在で、100株以上の株主様に対し、
株主優待券（3割引券・5割引券）を年1回発行しております。

割引内容

下記レストランにて優待券1枚で5名様までのご飲食料金1回分を割引いたします。またはホテルトラスティ（一般ホテル）にて優待券1枚で1泊5ルームまでご宿泊料金を割引いたします。

割引対象施設

関東地区 イタリア料理レストラン オッツィオ（東京ベイコート倶楽部ホテル&スパリゾート内）、エクセレントクラブ新宿、ホテルトラスティ東京ベイサイド

中部地区 ローズルーム名古屋、ホテルトラスティ名古屋栄、ホテルトラスティ名古屋

関西地区 ローズルーム大阪、エクセレントクラブ神戸（サンメンバーズ神戸内）、ブルーノ・デル・ヴィーノ（ホテルトラスティ心斎橋内）、カフェテラス&ビストロ・バー マークプレイス（ホテルトラスティ神戸旧居留地内）、ホテルトラスティ心斎橋、ホテルトラスティ神戸旧居留地

※上記のほか、当社運営の下記リゾートホテル内レストランにてご利用頂けますが会員の利用状況によりご利用を承れない場合もございます。事前にご確認ください。

- ●エクシブ（15施設）／那須白河・山中湖・軽井沢・蓼科・初島クラブ・伊豆・浜名湖・鳥羽&アネックス・琵琶湖・京都八瀬離宮・白浜&アネックス・淡路島・鳴門
- ●サンメンバーズ（7施設）／熱海・箱根・久美浜・別府・ひるがの・京都嵯峨・神戸
- ●東京ベイコート倶楽部メンバーの方、及びご宿泊者の方は、メンバー専用レストラン「24 MEMBERS'DINING」でもご利用頂けます。

優待割引券発行基準

所有株式数	100株以上500株未満	1枚（3割引券）
	500株以上1,000株未満	1枚（5割引券）
	1,000株以上2,000株未満	2枚（5割引券）
	2,000株以上3,000株未満	3枚（5割引券）
	3,000株以上5,000株未満	4枚（5割引券）
	5,000株以上10,000株未満	5枚（5割引券）
	10,000株以上	10枚（5割引券）

その他

1. 有効期限は翌年6月30日までです。
2. 定時株主総会終了後に発送しております。（株式関係書類に同封）

※当社株式の売買単元は100株です。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会　毎年3月31日 期末配当金　毎年3月31日 中間配当金　毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】
証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社　証券代行部
（郵便物送付先）	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社　証券代行部
（電話照会先）	0120-176-417
（インターネットホームページURL）	http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html

【特別口座について】
株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます。）を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお願いいたします。

公告の方法	当社のホームページに掲載する。 〈http://www.resorttrust.co.jp/〉 ※ただし、事故その他やむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に掲載します。
上場証券取引所	東京・名古屋証券取引所

FSC ミックス品
FSC認証林、管理された森林、リサイクルされた木材や木材繊維からの製品グループです
www.fsc.org Cert no. SA-COC-1442
© 1996 Forest Stewardship Council

エクシブ山中湖 サンクチュアリ・ヴィラ

resorttrust

INVESTORS' REPORT
April 2008- March 2009
RESORTTRUST

第36期 事業報告書
株主通信 Vol.21

2008年4月1日～2009年3月31日

証券コード：4681

CEO　伊藤 興朗

COO　伊藤 勝康

ごあいさつ

株主の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。当社グループへの日頃のご支援に心より御礼申し上げます。

第36期（2009年3月期）は、世界的な景気減速の影響を受け、当社グループにとっても過去に経験したことのないような非常に厳しい一年となりました。環境に即応すべく全社をあげて対応に取り組みましたが、未曾有の不況には抗いきれず、2002年3月期以来7期ぶりの減収減益を余儀なくされました。

しかしながら、当社グループは、このような状況を事業の強化を行うまたとないチャンスと捉え、新年度は徹底的に事業再構築を行い、外部環境に左右されない強固な収益構造構築に取り組んでまいる所存でございます。これからの時代、社会の高齢化が進み、人々の余暇ニーズが高まるにつれ、私たちが提供しているホスピタリティ事業へのニーズはますます増していくと考えております。私たちは、業界のリーディングカンパニーとして、より多くの皆様に最上のホスピタリティを提供する「エクセレント・ホスピタリティ・グループ」となることを目指していきます。

今後とも引き続き皆様のご支援ご鞭撻を賜りたく、宜しくお願い申し上げます。

2009年6月
代表取締役会長 CEO（最高経営責任者）伊藤 興朗
代表取締役社長 COO（最高執行責任者）伊藤 勝康

TOP INTERVIEW トップインタビュー

厳しい環境は体質改善の好機と捉え、揺るがぬビジョンの実現へ邁進いたします。

会員権事業の落ち込みが全社業績に大きく影響

―― 当期（2009年3月期）の事業環境と経営成績についておきかせください。

当期を一言で申し上げますと、事業環境の激変にさらされた非常に厳しい一年だったと言えるでしょう。まず第1四半期のスタート時点から、原油価格の高騰やそれに伴う消費財の値上げなど、消費マインドの冷え込みがちな経済環境となりました。第2四半期に向け、消費財等の価格変動も落ち着きを見せ、景気回復の兆しが出始めたのも束の間、9月にはいわゆるリーマン・ショックを契機とする世界的不況が勃発しました。これにより景況感は一気に冷え込み、第3四半期は、我々がかつて経験したことのないような厳しい状況に陥りました。第4四半期ではようやく一部に底打ち感は出たものの、期を通じて事業環境は全般的に厳しく、波乱の一年だったと感じております。

当期は中期5カ年グループ経営計画「エクセレント・ホスピタリティ計画」のスタート、「東京ベイコート倶楽部」の本格稼働、「エクシブ軽井沢」の「グランドエクシブ」への転換、「ホテルトラスティ東京ベイサイド」「ホテルトラスティ神戸旧居留地」「エクシブ山中湖サンクチュアリ・ヴィラ」の開業など、当社にとって大きな節目の年でありました。しかしながら、前期の「東京ベイコート倶楽部」のような大型ホテルの開業が無かったことに加え、景況悪化によって会員権事業で減収になったことが全社業績に大きく影響し、残念ながら7期ぶりの減収減益となりました。その中にあって、全社売上高の半分以上を占めるホテルレストラン等事業は「東京ベイコート倶楽部」の開業効果やコストの抜本的見直しなどにより増収増益を確保したほか、他の事業も景況の影響を受けながらも概ね順調に終えることができました。

安定収益の基盤強化で不況耐性を高める

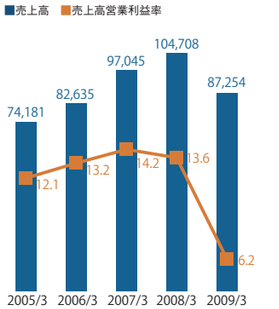
―― 事業環境の変化に対応するための戦略をお聞かせください。

当面は大きな事業環境の好転は期待できないと予測しております。このような状況では、現在の景況が継続することを前提とした経営体質を構築し、リスクを最小限に抑える事業展開を心がける必要があると思います。会員権の新規契約などは引き続き厳しい環境下にあることは覚悟した上で、その中でも一定の利益を上げていける体質を築かねばなりません。当面の優先課題として、すでに着手している人員配置の見直しをさらに徹底することに加え、安定性の高い収益基盤であるホテルレストラン等事業の収益力向上を目指してまいります。

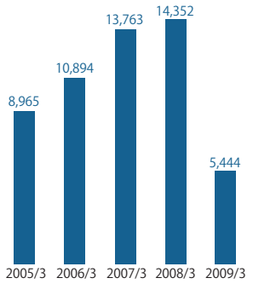
また、当社にとっての最大の成長エンジンは会員数を伸ばすことですが、この景況下で高額の会員権の販売を大幅に上積みすることは容易ではありません。今の経済環境においては、従来よりも多少お求めいただきやすい価格帯の物件を充実させていくことも必要でしょう。ここ数年の新規開発物件では、より広く、より豪華にというお客様のニーズを反映して、100㎡を超える部屋が多めの構成となっておりましたが、今後は、45～100㎡程度の様々な部屋もバランスよく配置し、より幅広いニーズを汲み上げていきたいと考えております。

こうした会員数を増やすための努力と同時に、会員一人当たりの年間利用回数を増やすことにも力を入れなくてはなりません。

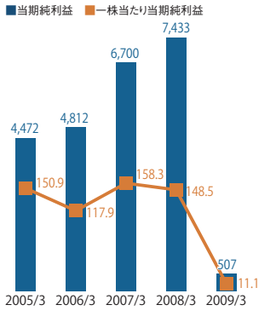
売上高（百万円）／**売上高営業利益率**（%）



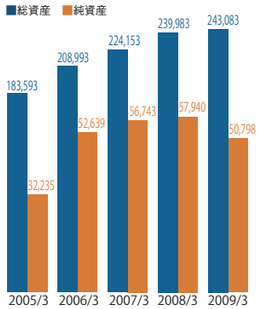
経常利益（百万円）



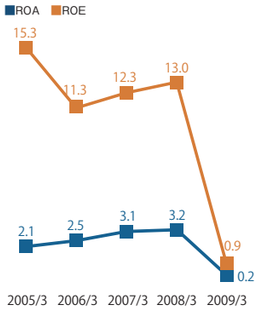
当期純利益（百万円）／**一株当たり当期純利益**（円）



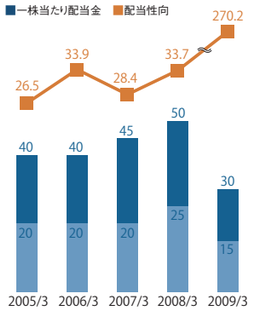
総資産（百万円）／**純資産**（百万円）



総資産当期純利益率（ROA）（%）／**自己資本当期純利益率（ROE）**（%）



一株当たり配当金（円）／**配当性向**（%）



特に会員権を購入されてから年数が経過するほど、施設利用率が下がってしまうという傾向がありますので、こうしたいわば眠ってしまっている会員権の稼働率を上げるために、お客様への利用促進活動に加え、利用していない会員権を売却していただき、新たなお客様を迎え入れていくという発想も必要だと思っております。

―― 来期（2010年3月期）の事業計画についてお聞かせください。

来期の会員権契約高は、当期実績に比べ3割近く減少するとの前提で事業計画を立てております。契約高がこの水準まで落ち込んでも、一定の利益を上げられる経営体質を実現することが、来期の最大の課題です。経営体質を徹底的に強化し、ホテルレストラン事業などの安定的な収益力向上を図り、新規開発案件・投資案件等についてはより慎重なスタンスで臨むなど、より筋肉質な企業体質を築いていくことに全力を傾けてまいります。

明るい材料としましては、今年3月末に温泉露天風呂・トリートメントサロンを伴い開業した「エクシブ山中湖サンクチュアリ・ヴィラ」が非常に皆様からご好評をいただいており、年度末にはやはり非常に高い評価をいただいている「エクシブ箱根離宮」の開業も予定しております。また、2008年度中に新たに5箇所のゴルフ場レストランの運営受託を開始し順調に利益を上げているほか、2009年度中には新たな試みとして関西地区で百貨店内のロビーカフェという新業態にも挑みます。このように投資規模を抑制しつつも、新たな収益機会を確保するための努力は、こうした時期にこそ惜しむべきではないと考えております。

来期の連結業績につきましては、「エクシブ箱根離宮」の開業によって繰延べられていた不動産売上が計上されることによる影響が大きく、売上高、営業利益とも今期実績と比べて約2割のアップを見込んでいます。

投資計画は見直しつつも成長ビジョンは不変

―― 中期5カ年グループ経営計画の進捗状況をお聞かせください。

昨年4月の「エクセレント・ホスピタリティ計画」発表時には、ここまで世界経済、事業環境が一気に悪化するとは予測できませんでした。このため遺憾ながら、当初掲げていた数値目標についてはいったん凍結をし、まずは現在の経営環境に即した事業経営体制を整えることに専念させていただく所存です。

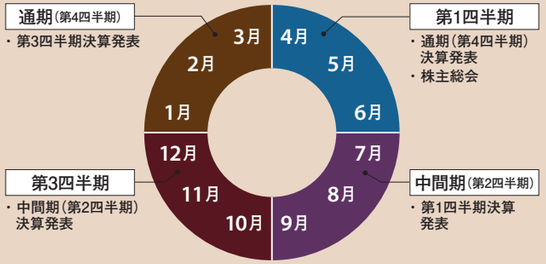
とは申しましても、この計画で掲げている「既存事業の強化」「新規事業の成長」「顧客ターゲットの拡大」という3つの大きな戦略に変更はございません。経済環境の悪化により短期的にはレジャー消費の冷え込みが予測されるものの、アクティブシニアの増加や余暇ニーズ・健康志向の高まりは、わが国における長期的趨勢と確信しております。当社グループは、引き続きこうしたニーズにお応えし、社会における新たな価値の創造を目指してまいります。

―― 株主の皆様へのメッセージをお願いします。

世界経済は100年に一度といわれる不況に見舞われ、当社を取り巻く環境も決して楽観視できる状況ではありません。しかしながら当社グループは、古くは創業直後のオイルショックに始まり、他社の不祥事による会員権業界への不信、近年ではバブル経済の崩壊、IT景気の終焉など、過去何度となく事業環境の悪化を乗り越えてまいりました。今回の不況においても、環境に即した柔軟な経営体制をとり、最上のホスピタリティを提供する「エクセレント・ホスピタリティ・グループ」としてお応えしていく、という当社のビジョンを引き続き追求してまいります。

株主・投資家の皆様におかれましては、今後とも当社グループへのご指導ご鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

当期の主なスケジュール



5月　2009年3月期　決算発表

6月　「リゾートトラストレディース」開催（ザ・カントリークラブ）
第36回　定時株主総会
株主通信、期末配当金関係書類　送付
有価証券報告書（2009年3月期）提出

8月　2010年3月期　第1四半期決算発表
2010年3月期　第1四半期報告書提出

9月　30日　株主確定日（中間配当金）

10月　「サンメンバーズ鹿児島」リニューアルオープン

11月　2010年3月期　第2四半期決算発表
2010年3月期　第2四半期報告書提出

12月　第2四半期株主通信、中間配当金関係書類　送付

2月　2010年3月期　第3四半期決算発表
2010年3月期　第3四半期報告書提出

3月　「エクシブ箱根離宮」開業
31日　株主確定日（定時株主総会議決権、期末配当金、株主優待）

※掲載内容は2009年６月時点での予定です。

東証IRフェスタ2009に出展

2009年3月6日、7日の２日間、東京ドームシティプリズムホールで開催された「東証IRフェスタ2009」に出展しました。このイベントは個人投資家を対象に企業によるブースの展示と会社説明会を通じて企業情報収集の場を提供することを目的に開催されるもので、2日間で述べ9,000名を越える個人投資家の皆様が来場されました。当社ブースにも大勢の個人投資家が訪れ当社事業についてご理解を深めていただきました。

当社社長　伊藤勝康の講演

名証IRセミナーin東京に参加

2009年4月7日、東洋経済新聞社にて行われた個人投資家向け会社説明会「名証IRセミナーin東京」に参加しました。当社社長伊藤勝康によるプレゼンテーションに個人投資家の皆様は熱心に耳を傾け、高い関心を得られました。

公平な適時開示を行うため、当社はインターネットやメールを使って随時情報を開示しています。

http://www.resorttrust.co.jp/index3.html

自然を謳歌する珠玉の時間

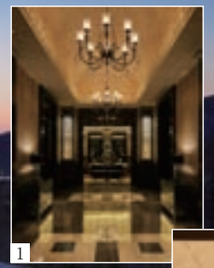
深緑に抱かれた、心豊かな休日の始まり

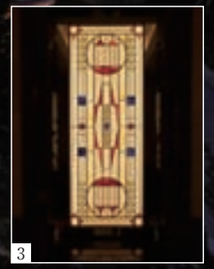
誕生。

エクシブ山中湖 サンクチュアリ・ヴィラ

富士の雄姿と清澄な空気に癒される、荘厳なリゾート物語がいま紡ぎ出されます。

エクシブ山中湖
SANCTUARY VILLA
サンクチュアリ・ヴィラ

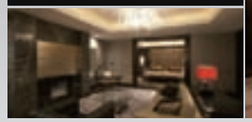




1. 光柱が輝くエントランスホール
2. ラウンジのヴォールト天井
3. 幾何学模様を施した装飾窓

OWNERS ROOM
オーナーズルーム

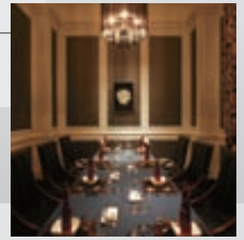
全室温泉付きの客室は、刻一刻と変化する富士山を絵画のように望むことができる最上級のスーパースイートルームです。リビングとベッドルームを広々と取り、コーナーには暖炉をしつらえました。バスルームでは温泉に入りながら大眺望を満喫できる至福のひとときをお楽しみいただけます。



OPEN-AIR HOT SPRING
温泉露天風呂

豊かな自然にとけ込んだ温泉露天風呂は、まるで山里の秘湯のような面影を感じさせます。木漏れ日の中で四季折々の景色を楽しみ、夜は満点の星の下で富士の清らかな空気を感じながら、体も心もゆったりと癒していただけます。

ITALIAN RESTAURANT
イタリアンレストラン



宮殿のダイニングルームのような趣のイタリアンレストランは、大小6タイプの個室だけで構成されたプライベートな食空間です。夜はライトアップされた庭園を眺めながら、地元の旬の食材をベースにシェフが腕をふるう料理の数々をお楽しみいただけます。

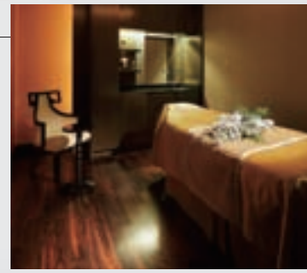
access

山梨県南都留郡山中湖村
平野字柳原562-15

お車でお越しの場合
東富士五湖道路
「山中湖I.C.」より約6km
東名高速道路
「御殿場I.C.」より約28km

公共交通機関でお越しの場合
富士急行バス「山中湖（旭日丘）」停留所より、送迎バスまたはタクシーで約10分

TREATMENT SALON
トリートメントサロン



オーナーズルーム隣に佇む美と癒しのスペースです。お客様のご要望を伺いながら、オールハンドでトリートメントケアを行います。鳥の声に耳を傾けながら、極上のリラクセーションタイムを心ゆくまで満喫していただけます。

LOUNGE
ラウンジ

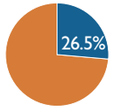
ラグジュアリーな調度類に囲まれた空間で、到着の余韻を楽しみながらくつろぎに満ちた時間をお過ごしいただけます。幻想的なステンドグラスの装飾窓やクリスタルの輝く光柱による光と影の演出が、非日常の世界へといざないます。

会員権のお問い合わせはこちら
0120-26-0014

会員権事業

Membership business

東京、名古屋、大阪に近く利便性の高い、高級会員制リゾートホテルの開発と会員権販売を行っております。



売上高	23,082 百万円	(前期比	48.6%↓)
営業利益	1,859 百万円	(前期比	83.3%↓)

会員権事業におきましては、前期は「東京ベイコート倶楽部（292室）」開業に伴う不動産部分の繰延べ売上計上があったのに対し、今期は、「エクシブ山中湖サンクチュアリ・ヴィラ（28室）」の開業のみであったこと、景況不安に伴う個人消費の低迷などの影響を受け、リゾートホテル会員権の販売が不調であったことなどにより減収減益となりました。

「エクシブ山中湖 サンクチュアリ・ヴィラ」オープン

2009年3月29日、全室スーパースイートルームからなる高級会員制リゾートホテル「エクシブ山中湖 サンクチュアリ・ヴィラ」がオープン致しました。「エクシブ山中湖」に隣接する、絶好のロケーションを活かしたスーパースイート棟の建設を要望する声にお応えし、壮大なスケールの中に、クラシックで優雅な趣を感じさせる館が誕生致しました。

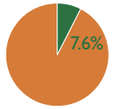
サンメンバーズFLEX CLUBの会員募集を開始

当社が運営するリゾート施設12ヶ所、シティホテル7ヶ所など全国23ヶ所について、年間最大25泊、20年間ご利用いただける会員制クラブ「サンメンバーズ FLEX CLUB」の会員募集を2009年1月6日より開始致しました。現在、会員約4万名を有する老舗の「サンメンバーズクラブ」が、「リゾートもシティもフレックス（柔軟）にご利用いただける」商品として新たに販売となりました。

ゴルフ事業

Golf

名門の名に値する高いグレードを誇るゴルフコースの開発及び運営を手がけています。



売上高	6,647 百万円	(前期比	12.3%↑)
営業利益	45 百万円	(前期比	61.5%↓)

ゴルフ事業におきましては、「パインズ ゴルフクラブ」や「グランディ軽井沢ゴルフクラブ」の通期営業などにより増収となりましたが、改修費用などの経費増加により、増収減益となりました。

リゾートトラスト レディス2009の結果

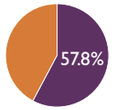
毎年恒例のLPGA公認トーナメント「第17回リゾートトラスト レディス」が、6月5日（金）～7日（日）、滋賀県のザ・カントリークラブで開催されました。あるがままの自然をコンセプトにR・TジョーンズJrが設計したアメリカンタイプの難コースを舞台に、今年も熱戦が繰り広げられました。全美貞（ジョン ミジョン）、古閑美保、福嶋晃子、三塚優子、諸見里しのぶ、横峯さくらといった国内外のトッププレイヤーが集うなか、前大会優勝者の全美貞プロが2日連続のベストスコア65をマーク。昨年のスコアを上回る好成績で大会史上初となる2連覇を達成しました。2位には福嶋晃子、3位には三塚優子が輝きました。

2年連続優勝を果たした全美貞プロ

ホテルレストラン等事業

Hotel & Restaurant

本物志向の設備、料理、サービスを核とするホテル・レストラン運営などを行っております。



売上高	50,388 百万円	(前期比	4.8%↑)
営業利益	2,582 百万円	(前期比	19.4%↑)

ホテルレストラン等事業におきましては、平成20年3月の「東京ベイコート倶楽部」、同4月の「ホテルトラスティ東京ベイサイド」、平成21年3月開業の「ホテルトラスティ神戸旧居留地」の開業により運営収益が計上されたこと、シフトコントロールなど経費削減の効果があったことなどにより増収増益となりました。

神戸にホテルトラスティが誕生

東京、名古屋、大阪において高い稼働率を誇る「ホテルトラスティ」ブランドの第5弾として、2009年3月1日に「ホテルトラスティ神戸 旧居留地」をオープン致しました。気品と異国情緒にあふれる神戸旧居留地に静かに佇む当ホテルでは、プライベート感あふれる、新しいくつろぎのスタイルをご提案致します。

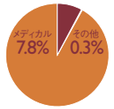
スイーツ専門店「パティスリー パルティシォン」オープン

名古屋市千種区にあるe-生活情報センター「デザインの間」内のパティスリー パルティシォンを当社が中部電力株式会社より、3年間の期間限定で運営委託され、2008年11月22日より営業を開始致しました。提供するオリジナルデザートやドリンク類は、当社の高田シェフパティシエが手がけ、地元の旬の食材にこだわり、すべて電化厨房で調理しています。

メディカル・その他事業

Medical, Others

高品質な健康関連サービスを提供する総合メディカル事業です。



メディカル	売上高	6,843 百万円	(前期比	23.0%↑)
	営業利益	649 百万円	(前期比	22.2%↑)
その他	売上高	293 百万円	(前期比	15.3%↑)
	営業利益	270 百万円	(前期比	12.0%↓)

メディカル事業におきましては、会員権販売が好調であったこと、会員増加に伴う年会費収入、保証金償却収入が増加したことなどにより増収増益となりました。なお、今期より医療施設経営のコンサルティングを行っている㈱CICSを連結範囲に含めております。
その他事業におきましては、別荘管理業務の受託収入などにより売上高は増加しましたが、人員増加に伴う経費増加などより増収減益となりました。

有料老人ホーム「モーニングパーク主税町（ちからまち）」を取得

2009年1月30日、名古屋市東区で高級有料老人ホーム「モーニングパーク主税町」を経営する、ヒューマンライフサービス株式会社の全株式を取得致しました。当社では、今後の少子高齢化に伴う需要の変化に合わせ、これまでのノウハウを活用したシニアレジデンス事業への展開を予定しており、この度の取得が、中部圏における重要な足がかりになるものと期待しています。

「モーニングパーク主税町」の概要

・施設　有料老人ホーム
・所在地　愛知県名古屋市東区主税町4-26
　TEL：052(937)8071
・室数　41室

【受賞歴】
名古屋市都市景観大賞（平成3年度）
中部建築賞（平成3年度）
愛知県快適空間賞（平成4年度）
名古屋市やさしさマーク（平成4年度）

連結決算の概要

資産

❶ **流動資産**は、前連結会計年度に比べて、1.1%増加し、118,708百万円となりました。これは、会員権販売に伴い営業貸付金が2,047百万円増加したことなどによります。

❷ **固定資産**は、前連結会計年度に比べて、1.5%増加し、124,374百万円となりました。これは、当連結会計年度に開業した「ホテルトラスティ神戸旧居留地」のリース資産計上などに伴い有形固定資産が増加したことなどによります。

❸ この結果、**総資産**は、前連結会計年度に比べて1.3%増加し、243,083百万円となりました。

負債

❹ **流動負債**は、前連結会計年度に比べて、12.4%増加し、70,902百万円となりました。これは、会員権販売に伴い前受金が増加したことなどによります。

❺ **固定負債**は、前連結会計年度に比べて、2.0%増加し、121,382百万円となりました。これは、当連結会計年度に開業した「ホテルトラスティ神戸旧居留地」のリース負債計上などによります。

❻ この結果、**負債合計**は、前連結会計年度に比べて、5.6%増加し、192,285百万円となりました。

純資産

❼ **純資産合計**は、前連結会計年度に比べて、12.3%減少し、50,798百万円となりました。これは、自己株式の取得による減少があったことなどによります。

損益

❽ 損益状況は、シフトコントロールの徹底、一般管理費の抜本的な見直しなど経費削減に努めたものの、大型物件の開業がなかったことや、リゾートホテル会員権の販売が低調に推移したことなどにより、**連結売上高**は87,254百万円（前連結会計年度比16.7%減）、**営業利益**は5,407百万円（前連結会計年度比62.0%減）、**経常利益**は5,444百万円（前連結会計年度比62.1%減）、**当期純利益**は507百万円（前連結会計年度比93.2%減）と、2002年3月期以来、7期ぶりの減収減益となりました。

連結貸借対照表

単位：百万円

	当連結会計年度 2009年3月31日現在	前連結会計年度 2008年3月31日現在
資産の部		
❶ 流動資産	118,708	117,432
❷ 固定資産	124,374	122,551
有形固定資産	97,210	94,152
無形固定資産	3,544	2,989
投資その他の資産	23,619	25,408
❸ 資産合計	243,083	239,983
負債の部		
❹ 流動負債	70,902	63,067
❺ 固定負債	121,382	118,975
❻ 負債合計	192,285	182,043
純資産の部		
株主資本	50,120	57,211
資本金	14,258	14,216
資本剰余金	13,906	13,948
利益剰余金	31,038	34,252
自己株式	△9,082	△5,206
評価・換算差額等	△97	192
少数株主持分	775	536
❼ 純資産合計	50,798	57,940
負債・純資産合計	243,083	239,983

連結損益計算書

単位：百万円

	当連結会計年度 2008年4月 1日から 2009年3月31日まで	前連結会計年度 2007年4月 1日から 2008年3月31日まで
❽ 売上高	87,254	104,708
売上原価	16,892	25,805
売上総利益	70,362	78,902
販売費及び一般管理費	64,954	64,662
❽ 営業利益	5,407	14,240
営業外収益	703	674
営業外費用	667	561
❽ 経常利益	5,444	14,352
特別利益	260	720
特別損失	2,007	2,555
税金等調整前当期純利益	3,697	12,518
法人税、住民税及び事業税	1,855	5,983
法人税等調整額	1,511	△975
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△177	77
❽ 当期純利益	507	7,433

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

	当連結会計年度 2008年4月 1日から 2009年3月31日まで	前連結会計年度 2007年4月 1日から 2008年3月31日まで
❾ 営業活動によるキャッシュ・フロー	6,114	7,416
❿ 投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,776	△22,687
⓫ 財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,506	7,205
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	△0
現金及び現金同等物の減少額	△5,167	△8,066
現金及び現金同等物の期首残高	22,065	29,950
連結範囲変更による増加額	162	181
現金及び現金同等物の期末残高	17,060	22,065

❾ 営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における営業活動による現金及び現金同等物（以下「資金」）は6,114百万円の増加（前連結会計年度比1,302百万円の減少）、となりました。これは、法人税等の支払いにより5,963百万円減少した一方、税金等調整前当期純利益の増加のほか、前受金10,546百万円の増加によるものです。

❿ 投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における投資活動による資金は4,776百万円の減少（前連結会計年度比17,910百万円の増加）、となりました。これは、コマーシャルペーパーなどの有価証券や仕組債などの投資有価証券の減少により2,714百万円増加した一方、有形・無形固定資産の取得による7,262百万円減少などによるものであります。

⓫ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における財務活動による資金は6,506百万円の減少（前連結会計年度比13,711百万円の減少）、となりました。これは、長期借入れによる収入が増加した一方、自己株式取得及び処分に伴う5,683百万円の減少や配当金の支払いによる1,897百万円の減少などによるものであります。

連結株主資本等変動計算書

単位：百万円

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
2008年3月31日残高	14,216	13,948	34,252	△5,206	57,211	148	44	192	536	57,940
連結会計年度中の変動額										
新株の発行	41	41			83					83
剰余金の配当			△1,897		△1,897					△1,897
当期純利益			507		507					507
自己株式の取得				△7,565	△7,565					△7,565
自己株式の処分		△83	△1,705	3,689	1,899					1,899
土地再評価差額金繰入			△4		△4					△4
連結範囲の変更による減少高			△113		△113					△113
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)						△292	2	△290	239	△50
連結会計年度中の変動額合計	41	△42	△3,214	△3,876	△7,091	△292	2	△290	239	△7,142
2009年3月31日残高	14,258	13,906	31,038	△9,082	50,120	△144	46	△97	775	50,798

RESORT LINE-UP リゾートラインナップ

●エクシブ

グランドエクシブ那須白河
〒961-8091　福島県西白河郡西郷村大字熊倉字雀子山3
TEL. 0248-25-8111（代）

グランドエクシブ軽井沢
〒389-0115　長野県北佐久郡軽井沢町大字追分字東かじか沢23-1
TEL. 0267-46-3331（代）

グランドエクシブ初島クラブ
〒413-0004　静岡県熱海市初島800
TEL. 0557-67-3000（代）

グランドエクシブ浜名湖
〒431-1207　静岡県浜松市西区村櫛町字志津ノ前4620
TEL. 053-488-0111（代）

グランドエクシブ鳴門
〒771-0376　徳島県鳴門市北灘町折野字上三津167-3
TEL. 088-683-8111（代）

エクシブ山中湖
〒401-0502　山梨県南都留郡山中湖村平野562-12
TEL. 0555-65-9000（代）

エクシブ山中湖サンクチュアリ・ヴィラ
〒401-0502　山梨県南都留郡山中湖村平野562-15
TEL. 0555-65-9000（代）

エクシブ蓼科
〒391-0301　長野県茅野市蓼科高原北山4035
TEL. 0266-71-8111（代）

エクシブ伊豆
〒413-0231　静岡県伊東市富戸字先原1317-5243
TEL. 0557-51-0001（代）

エクシブ鳥羽
〒517-0021　三重県鳥羽市安楽島町字二ヱ212-1
TEL. 0599-26-4411（代）

エクシブ鳥羽アネックス
〒517-0021　三重県鳥羽市安楽島町字二地169-2
TEL. 0599-26-4400（代）

エクシブ琵琶湖
〒521-0004　滋賀県米原市磯1477-2
TEL. 0749-52-6111（代）

エクシブ京都　八瀬離宮
〒601-1254　京都市左京区八瀬野瀬町74-1
TEL. 075-707-2888（代）

エクシブ白浜
〒649-2334　和歌山県西牟婁郡白浜町才野字西山1670-76
TEL. 0739-42-2522（代）

エクシブ白浜アネックス
〒649-2334　和歌山県西牟婁郡白浜町才野字西山1670-44
TEL. 0739-43-0101（代）

エクシブ淡路島
〒656-0023　兵庫県洲本市小路谷字古茂江1275-3
TEL. 0799-23-3300（代）

エクシブ箱根離宮
〒250-0404　神奈川県足柄下郡箱根町宮ノ下字大東112-2他7筆
2010年3月OPEN予定

エクシブ有馬離宮
〒651-1401　神戸市北区有馬町字ウツギ谷1662-12他3筆
2011年春OPEN予定

●ベイコート倶楽部

東京ベイコート倶楽部
〒135-0063　東京都江東区有明3-1-5
TEL. 03-6700-1111（代）

●リゾーピア

リゾーピア熱海
〒413-0012　静岡県熱海市東海岸町13-93
TEL. 0557-83-5959（代）

リゾーピア久美浜
〒629-3422　京都府京丹後市久美浜町湊宮1302-2
TEL. 0772-83-1380（代）

リゾーピア別府
〒874-0831　大分県別府市堀田7組の1
TEL. 0977-25-2111（代）

リゾーピア箱根
〒250-0408　神奈川県足柄下郡箱根町強羅1320-1239
TEL. 0460-82-0011（代）

●サンメンバーズ

サンメンバーズひるがの
〒501-5301　岐阜県郡上市高鷲町ひるがの4670-362
TEL. 0575-73-2221（代）

サンメンバーズ京都嵯峨
〒616-8304　京都府京都市右京区嵯峨広沢南野町27-1
TEL. 075-882-8771（代）

サンメンバーズ東京新宿
〒160-0023　東京都新宿区西新宿3-5-13
TEL. 03-3349-8601（代）

サンメンバーズ東京新橋
〒105-0003　東京都港区西新橋3-24-5（レック御成門内）
TEL. 03-3431-1411（代）

サンメンバーズ名古屋白川
〒460-0008　名古屋市中区栄2-7-13（ヴィア白川内）
TEL. 052-221-7931（代）

サンメンバーズ名古屋錦
〒460-0003　名古屋市中区錦3-13-30
（サンホテル名古屋内）
TEL. 052-971-2781（代）

サンメンバーズ大阪梅田
〒530-0047　大阪市北区西天満4-15-18（プラザ梅新内）
TEL. 06-6365-7281（代）

サンメンバーズ神戸
〒651-0056　兵庫県神戸市中央区熊内町4-13-21
TEL. 078-251-1381（代）

サンメンバーズ鹿児島
〒892-0824　鹿児島市堀江町19-14
2009年10月30日 リニューアルOPEN予定

●サロン・レストラン

エクセレントクラブ新宿
〒160-0023　東京都新宿区西新宿3-5-13
サンメンバーズ東京新宿内
TEL. 03-3349-0530

エクセレントクラブ ローズルーム名古屋
〒460-0008　名古屋市中区栄2-7-13ヴィア白川2F
TEL. 052-203-5931

エクセレントクラブ ローズルーム大阪
〒530-0002　大阪市北区曽根崎新地1-1-16
クリスタルコートビル2F
TEL. 06-6345-7337

エクセレントクラブ神戸
〒651-0056　神戸市中央区熊内町4-13-21
サンメンバーズ神戸9F
TEL. 078-251-1381

●ホテルトラスティ

ホテルトラスティ東京ベイサイド
〒135-0063　東京都江東区有明3-1-5
TEL. 03-6700-0001（代）

ホテルトラスティ名古屋 栄
〒460-0003　名古屋市中区錦3-15-21
TEL. 052-968-5111（代）

ホテルトラスティ名古屋
〒460-0003　名古屋市中区錦2-11-32
TEL. 052-221-5511（代）

ホテルトラスティ心斎橋
〒542-0081　大阪市中央区南船場3-3-17
TEL. 06-6244-9711（代）

ホテルトラスティ神戸 旧居留地
〒650-0035　神戸市中央区浪花町63
TEL. 078-330-9111（代）

ホテルトラスティ 神戸 旧居留地

http://www.trusty.jp/kobe/

GRAND OPEN

古き良き神戸の香りと新たな価値の融合
新たなスタイルが始まる

HOTEL TRUSTY

2009年3月1日、異国情緒が息づく旧居留地に
全てに本物と新しさを追求した「ニューコンセプトホテル」が誕生。

BISTRO BAR
ビストロバー

モダンインテリアの中で、古きよき時代の洋食を斬新にアレンジした「モダンビストロ料理」がお楽しみいただけます。併設の緑溢れるガーデンテラスでは、パーティやイベントの開催も可能です。

GUEST ROOMS
ゲストルーム

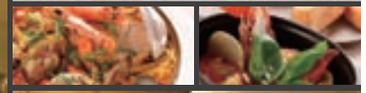
「快適性」を重視したゲストルームは、全ての客室にワンランク上の贅沢と設備を完備。モダンで落ち着いたエレガントなインテリアデザインが、プライベート感溢れる空間をご提供致します。

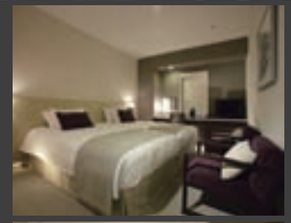
access

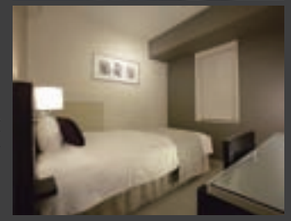
〒650-0035 神戸市中央区浪花町63番地

お車でお越しの場合
阪神高速3号線/神戸線
京橋出口より約1.1km

公共交通機関でお越しの場合
JR・阪急・阪神・ポートライナー・神戸市営地下鉄西神・山手線「三宮」駅 徒歩約7分
JR・阪神「元町」駅 徒歩約5分
神戸市営地下鉄海岸線「旧居留地大丸前」駅 1番出口 徒歩約1分







CORPORATE DATA 会社概要（2009年3月31日現在）

会社概要

会社名	リゾートトラスト株式会社（ Resorttrust, Inc.）
創業	1973年4月
本社所在地	〒460-8490　名古屋市中区東桜二丁目18番31号 TEL（052）933-6000（大代）
資本金	142億5,811万円
事業内容	会員権事業、ホテルレストラン等事業、メディカル事業、ゴルフ事業、その他事業
従業員数	4,330名（連結）
事業所	東京本社 〒151-0053 東京都渋谷区代々木四丁目36番19号 リゾートトラスト東京ビル TEL（03）6731-0001（代）
	大阪支社 〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満四丁目15番18号 プラザ梅新 TEL（06）6315-8686（代）
	横浜支社 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3-19-1 LIVMO ライジングビル3F TEL（045）477-5251
HPアドレス	http://www.resorttrust.co.jp/

連結子会社一覧

(株)ジェス
(株)サンホテルエージェント
アール・シー・アイ・ジャパン(株)
(株)コンプレックス・ビズ・インターナショナル
第一アドシステム(株)
リゾートトラストゴルフ事業(株)
(株)ハイメディック
(株)東京ミッドタウンメディスン
アール・ティー開発(株)
ジャストファイナンス(株)
ベストクレジット(株)
アール・エフ・エス(株)
(株)CICS

役員

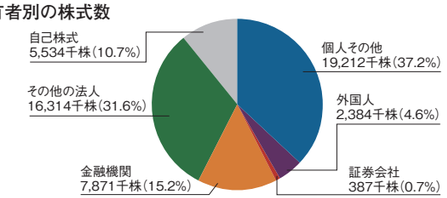
代表取締役会長	伊藤　與朗 CEO（最高経営責任者）		
代表取締役社長	伊藤　勝康 COO（最高執行責任者）		
専務取締役	岩田　政浩	取締役	髙木　直
専務取締役	高浪　宣昭	取締役	伏見　有貴
常務取締役	江幡　幸久		
常務取締役	河﨑　信彦	監査役	川瀬　隆生
常務取締役	林戸　里巳	監査役	谷口　嘉孝
常務取締役	内山　敏彦	監査役	相羽　洋一
常務取締役	新谷　敦之		
常務取締役	伊藤　正昭		

株式の状況

■発行可能株式総数　150,000,000株
■発行済株式の総数　51,705,748株
■株主数　17,624名
■大株主

株主名	所有株式数（千株）	持株比率（%）
(株)宝塚コーポレーション	6,709	13.0
(株)ジーアイ	2,023	3.9
(有)ケー・アイ・コーポレーション	1,728	3.3
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)[信託口4G]	1,685	3.3
サッポロビール株式会社	1,675	3.2
伊藤與朗	1,651	3.2
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)[信託口]	1,266	2.4
日本マスタートラスト信託銀行(株)[信託口]	1,037	2.0
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)[信託口4]	970	1.9
住友生命保険相互会社	777	1.5

＊上記の他、当社が保有している自己株式が5,534千株あります。

株式分布状況

所有者別の株式数